

「靴屋のマルチン」 鳩山のぞみ教会教会学校

※トルストイ民話集より

石井忠雄脚色「クリスマスドラマスペシャル・靴屋のマルチン」を教会学校の人形劇用にアレンジしました。

<場面 A> (暗く寒い感じのBGM (10秒))

ナレーション 寒い北の田舎の村に、マルチンという靴屋がいました。奥さんを病気で亡くし、息子も家を出てしまい、マルチンはひとりでくらしていました。

マルチン トントントン、あーできた。われながらいいできだ。
…お茶でも飲むとするかな。ズズズーあー (3回)。
はあ…、一人ぼっちってのは、寂しいものだなあ。そうだ、聖書を読んでみよう。少しは気が紛れるかもしれんからのう。

ナレーション マルチンは、しばらく聖書を読んでいるうちに、うとうとと居眠りを始めました。
すると、どこからかー

イエスの声 (エコー) マルチン、マルチン。 ※ねむたい目をこすって、マルチンは立ち上がるとー

マルチン だれかな、今ごろわしを呼ぶのは(間2秒)もしかしたら息子が帰ってきたんじゃないだろうか。
(効果音) (戸をあけてみる)

マルチン だれもおらんぞ。 ※再び部屋に戻る

イエスの声 (エコー) マルチン、マルチン。わたしは明日、あなたの家に行きます。窓の外をしっかりと見ていなさい。

マルチン イエス様かな。イエス様が来てくれるなら、本当にうれしいんだが。そうだ、お迎えする準備をしよう。イエス様に何を差し上げよう。わしの大切なもの、そうだ、この靴！
さて、まず今夜は寝よう。ああー (あくび)。
※マルチンは、明かりを消すと、急いでベッドに入る。(BGM)

<場面 B>

イエスの声 (エコー) マルチン、あなたの家に行きます。

マルチン (ハッと目覚める) 昨日の声だ。イエス様がわしの家に来てくれるなんてうれしいな。さあ、お湯を沸かそう。スープもつくって (つくりながら) …。(間3秒) どっこいしょ。

<場面 C> (室内：マルチン椅子に座り窓から外をながめる。外：ステフ、雪かき)

マルチン ゆうべの雪はかなり積もっているのう。掃除屋のステフじいさんもたいへんじゃろうなあ。わしと同じ年よりだし…。おやおや、転んでしまった。ハハハハ。いや、笑ってる場合じゃなかった。
※外へ走りだす。

マルチン ステフじいさん、だいじょうぶかい。ちょっとうちで休みなさいよ。

ステフ ありがとう。年をとってからの雪かきは骨が折れるよ。

マルチン さあさあ、ストーブのそばに。今、あったかいお茶を入れるからのう。

ステフ どうしたんだい、マルチン。ずいぶんとうれしそうだね。何かあるのかい。

マルチン 今日はすてきなお客様が来るんだよ。なんと、イエスさまじゃ。

ステフ イエスさま？あの神の御子の…？

マルチン そうさ。ゆうべはつきり声を聞いたんだ。

ステフ そりゃあ、マルチンも幸せだね。フオッフオッフオー。いやあ温まったら、楽になったよ。もうひと仕事してくるか。あんがとよ。

<場面 D>

マルチン イエス様はいついらっしゃるのかな。※マルチンは外を見ている。

リンゴ売り こらーっ！このリンゴどろぼう、お待ちなさい。

(人間登場：わく、かりす「ベロベロバー」、小河さん「まちなさーい」舞台前を通り過ぎて、裏へ)

マルチン これこれ、どうしたんだい。

リンゴ売り この子が、うちのリンゴを盗んだんだよ。厳しいおしおきが必要のようだね。

マルチン まあまあ、よほど腹をすかせていたんだろう。わしが代わりにお金を払うから、今回はゆるしてやってくれないか。

リンゴ売り まあ、お代をいただけるんですけど、文句はないんだけどね。(マルチンからお金を受け取り、去る)

マルチン どうしてこんなことをしたのかい？

少年 ぼくんちは貧乏で、ごはんも少ししかないんだ。もう、ぺこぺこで、それについて…。ごめんなさい。

マルチン もう、盗むんじゃないよ。それと、これはきみの家族の分だよ。(袋をわたす)

少年 ありがとう、おじいさん。(少年、去っていく。)

<場面 E>

マルチン イエス様は、いついらっしゃるのかなあ。

(間 ※婦人登場(赤ちゃんの泣き声、「オギャーオギャー」)

マルチン かわいそうに。赤ちゃんが泣いているよ。

※外に飛び出す。

マルチン おーい。そこの婦人。だいじょうぶかい。赤ちゃんが泣いているけど…。

婦人 この子は、おなかがすいているのに、ミルクがないのです。

マルチン かわいそうになあ。さあ、家に入りなさい。(二人とも家の中に入る)

ほら、ミルクをあたためたよ。…これを赤ちゃんに…。(間 3秒)

マルチン こんな寒いときに一体どうしたのかね。

婦人 わたしの夫は兵隊にされて、戦場に送られてしまいました。わたしたち親子は生活ができず、今日やっと子連れでも働けるところが決まって、そこに行く途中なのです。

マルチン たいへんじゃったのう。そうそう、赤ちゃんが素足じゃかわいそうだ。ちょうど小さい靴があった。ほらピッタリじゃないか。そしてもう一つ、ママさんにもプレゼントするよ。わしの傑作品だよ。

婦人 いいんですか。本当によくしてくださってありがとうございます。わたしもこの子を育てながら、働く勇気が出ました。

マルチン おお、体をだいじにするんだよ。

※ マルチンは、いすに座り、窓のところで外を見ている。

<場面 F>

マルチン もう日が暮れてしまった。まさか、まさか…グスッ (涙ぐむ)。

イエス様は、約束を忘れちゃったんじゃないか。

(間3秒) *暗やみの中から、スポットライト

ステフ (エコー) マルチン、わたしだよ。

マルチン あ、その声はステフじいさん。

少年 (エコー) マルチンおじいさん。

マルチン おお、今朝のこども。

婦人 (エコー) マルチンさん、わたしです。

マルチン あ、あなたは、ママさんと赤ちゃん。

イエスの声 (エコー) マルチン、マルチン。わたしだ。

マルチン あ、ゆうべのイエス様の声ではありませんか。

イエスの声 (エコー) マルチン、ありがとう。あなたは、今日、わたしに、よくしてくれました。

マルチン おいでになったって？お姿は見えませんでしたよ。

イエスの声 (エコー) マルチン、聖書をごらん。マタイの25章に、

「あなたがたは、わたしがペコペコだった時、わたしに食べものを与え、私がカラカラの時、わたしに飲ませ、わたしがフラフラだったときに、わたしに宿を貸し…た。」と。あなたは、ステフじいさんと子ども、そして赤ちゃんや婦人のために、親切にしてあげましたね。その後、40節をごらん。

マルチン (読む)「これらのわたしの兄弟たち、しかも最も小さいものたちの一人にしたのは、私にしたのです。

イエスの声 (エコー) マルチン、あなたは一人ぼっちじゃないんだよ。私は、あなたといつまでも一緒にいます。

マルチン そう言えば、じいさんや子ども、ママさんと話していた時、わしの心は生き生きと輝いていた。

…そうか、イエス様はわしのところに来てくださっていたんだ。

ナレーター マルチンの顔は、ほほえみでいっぱいになっていました。

イエスの声 (エコー) 最も小さいものたちの一人にしたのは、わたしにしたのです。

ナレーター 外は寒く、雪がしんしんと降っています。でも、マルチンの心には、暖かい光が満ちていました。

(BGM) <完>